

報道各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

シンポジウム「次の時代の防災対策のあり方について ～都市における防災課題を多面的に考える～」を開催しました

この度、2017年9月29日（金）新宿NSビル（東京都新宿区）にて、日本自治体危機管理学会主催、東京都・河川財団後援のシンポジウム「次の時代の防災対策のあり方について～都市における防災課題を多面的に考える～」が開催され、弊社は事務局を務めました。

【シンポジウム「次の時代の防災対策のあり方について」の概要】

■開催趣旨

自然災害の頻発化や激甚化によって、より一層の防災対策が必要になっている中、今後、高齢化や国際化などに配慮した新たな防災対策が喫緊の課題になっています。そこで本シンポジウムでは、「次の時代」にスポットを当て、都市における防災課題についての多面的な話題提供を行い、知識を高めることを目的としました。

■シンポジウム内容

日本自治体危機管理学会会長の中邨章 明治大学名誉教授による開会挨拶、中林一樹 明治大学政治経済学研究科特任教授による趣旨説明の後、I部では、藤山秀章 河川財団理事、加藤孝明 東京大学生産技術研究所准教授、垣内俊哉 株式会社ミライロ代表取締役社長にご登壇頂き、高齢者や障害者、外国人観光客など災害時に配慮を要する者の視点から、今後の防災対策の課題について話題提供を頂きました。また弊社の大西康弘も、主に観光と防災の視点から、話題提供を行いました。

その後、II部では、中林一樹 明治大学政治経済学研究科特任教授をコーディネーターとして、国際的イベント開催に伴い外国人観光客に対して災害時配慮すべき点や、高齢者・障害者等に対して災害時配慮すべき点、地域コミュニティの希薄化に対して災害時配慮すべき点等について、活発なディスカッションが行われました。

【シンポジウムの様子】



パネルディスカッションの様子



中林一樹 明治大学政治経済学研究科特任教授
による趣旨説明



会場の様子

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL:<http://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、伊藤

シンポジウム「次の時代の防災対策のあり方について ～都市における防災課題を多面的に考える～」

主催：日本自治体危機管理学会

後援：東京都、河川財団

事務局：オリエンタルコンサルタンツ

■シンポジウムの背景・目的

- ・自然災害の頻発化、激甚化によって、よりいっそう防災対策が必要になっている中、今後、高齢化や国際化（東京オリンピック・パラリンピック開催等による）に配慮した新たな防災対策が喫緊の課題になっています。
- ・そこで本シンポジウムでは、「次の時代」にスポットを当て、都市における防災課題について、多面的に話題提供を行い、知識を高めることを目的としています。

■日時：2017年9月29日（金） 13:30～17:00（開場：13:00）

■会場：新宿 NSビル 30階・NSスカイカンファレンス ホールA・B

《プログラム》

【開会挨拶：5分】

13:30-13:35（5分） 開会挨拶 日本自治体危機管理学会 中邨章会長

【趣旨説明：20分】

13:35-13:55（20分） 趣旨説明 明治大学政治経済学研究科 中林一樹特任教授

【I部 話題提供：80分】

13:55-14:15（20分） 話題提供1 河川財団 藤山秀章理事
「防災対策は個別具体的に」

14:15-14:35（20分） 話題提供2 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
関東支店 地域活性化推進部 大西康弘次長
「観光客などに配慮した防災のあり方」

14:35-14:55（20分） 話題提供3 株式会社ミライロ 垣内俊哉代表取締役社長
「社会で守る！自分で守る！災害時に求められる3つのこと
～障害者とその家族を守る、それぞれの役割～」

14:55-15:15（20分） 話題提供4 東京大学生産技術研究所 加藤孝明准教授
「都市防災分野の今後の方向感～都市防災から地域安全の創出へ～」

【休憩：15分】

15:15-15:30（15分） 休憩

【II部 パネルディスカッション：85分】

15:30-16:55（85分） パネルディスカッション

（コーディネーター：明治大学 中林一樹 特任教授、パネリスト：話題提供者全員）

【閉会挨拶：5分】

16:55-17:00（5分） 閉会挨拶 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 野崎秀則代表取締役社長